
【協力配信】横浜古代史料を読む会 講演会のお知らせ

★お知らせ

横浜市歴史博物館を主な活動場所にして、博物館と協力しながら自主学習をすすめている「横浜古代史料を読む会」が主催する講演会のお知らせです。

※お問合せ先は博物館と異なりますのでご注意ください。

◆内 容

横浜古代史料を読む会 20周年記念歴史講演会

『蝦夷と律令国家』

講 師：横浜市歴史博物館 佐藤 信 館長

古代の律令国家は、中国の中華思想にならって東夷・南蛮・西戎・北狄の四辺の異民族を従える構想をもち、支配下でない北東北の人々を「蝦夷」エミシと称し、南方の「隼人」とともに服属対象ととらえた。ただし北東北の人々も以南の人々と変わらない生活をしていた。対蝦夷政策を課題とした律令国家は「三十八年戦争」を展開する一方、城柵を拠点として「饗給・征討・斥候」を進めるアメ・ムチ両様の政策を基調とした。対蝦夷戦争は東国社会の大きな負担となり、その展開が武士の成長をもたらし公家政権の衰退につながった。蝦夷と律令国家の関係史を、公平に再検証したい。(講師記)

◆日 時

日 時：2024年7月7日(日) 14:00~16:00 (受付は13:30より)

会 場：横浜市歴史博物館 講堂
(横浜市営地下鉄「センター北駅」出口1より徒歩5分)

定 員：160名(要申込・応募者多数の場合は抽選)

参加費：500 円（当日受付でお支払いください）

申込方法：往復はがき（一人一通）にて

- (1) 講座名 (2) 〒住所 (3) 氏名（ふりがな）
- (4) 電話番号 を明記の上、次の宛先までお申し込み下さい。

〒224-0021 横浜市都筑区北山田 6-3-6 長田方
横浜古代史料を読む会 事務局

締切：2024 年 6 月 21 日（金）（当日必着）

◆お問合せ

横浜古代史料を読む会事務局 TEL 045-594-0187（9:00～17:00）

◆発行

横浜市歴史博物館／横浜開港資料館／横浜都市発展記念館／横浜ユーラシア文化館／埋蔵文化財センター／横浜市三殿台考古館／横浜市八聖殿郷土資料館／横浜市史資料室

- * 当メールの送信アドレスは送信専用ですので、返信なさないようお願いいたします。
 - * 催しに関するお問い合わせは各施設まで。
 - * 本メールにお心当たりがない場合には、第三者による誤登録、不正登録等の可能性があります。
お手数ですが、下記お問い合わせまでご連絡頂けますようお願い申し上げます。
 - * メール配信についてのお問い合わせは横浜市ふるさと歴史財団（TEL045-912-7771）まで。
 - * 配信停止はこちらから
- http://www.rekihaku.city.yokohama.jp/taisyou/about_museum/mailmagazine/magazine_stop/